【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】令和7年7月1日(2025.7.1)

【公開番号】特開2024-29608(P2024-29608A)
【公開日】令和6年3月6日(2024.3.6)
【年通号数】公開公報(特許)2024-042
【出願番号】特願2022-131954(P2022-131954)
【国際特許分類】
B25B 21/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２５Ｂ 21/02 G

【手続補正書】
【提出日】令和7年6月23日(2025.6.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
モータと、
少なくとも一部が前記モータよりも前方に配置され、前記モータにより回転されるスピンドルと、
前記スピンドルの周囲に配置されるハンマと、
少なくとも一部が前記スピンドルよりも前方に配置され、前記ハンマにより回転方向に打撃されるアンビルと、
前記スピンドルと前記ハンマとの間に配置される少なくとも３つのボールと、を備える、
インパクト工具。
【請求項２】
前記スピンドルは、前記ボールの少なくとも一部が配置されるスピンドル溝を有し、
前記ハンマは、前記ボールの少なくとも一部が配置されるハンマ溝を有し、
前記スピンドル溝は、前記ボールの数と同じ数だけ周方向に等間隔で設けられ、
前記ハンマ溝は、前記ボールの数と同じ数だけ周方向に等間隔で設けられる、
請求項１に記載のインパクト工具。
【請求項３】
前記スピンドルの後端面に設けられた開口から前方に延びるように前記スピンドルの内部に形成され、潤滑油が収容される内部空間と、
前記スピンドルの外周面に設けられ、前記内部空間からの前記潤滑油を供給する第１供給口と、を備える、
請求項２に記載のインパクト工具。
【請求項４】
前記第１供給口は、前記スピンドルの外周面において前記スピンドル溝よりも後方に設けられる、
請求項３に記載のインパクト工具。
【請求項５】
前記第１供給口は、周方向に複数設けられる、
請求項３に記載のインパクト工具。

【請求項６】
前記スピンドルの前端部に設けられ、前記内部空間からの潤滑油を前記アンビルとの間に供給する第２供給口を備える、
請求項３に記載のインパクト工具。